広報 那須
9月号
No.781
2024年（令和6年）

なんて・すてき 那須町

町制施行70年周年記念事業の一環で作成したロゴマークです。

目次

特集（認知症関係）……2
タウントピックス……4
子育て・ほけんだより……12
生涯学習だより……15
図書館だより……19
タウンinformation……20
那須高校タイム……23
カメラスケッチ……24
みんなの広場……26
カレンダー……29
那須町と近現代の人々……裏表紙

表紙の話は27ページ

音訳ボランティアの協力を得て、目の不自由な人のために音訳版広報那須を作成しています。
詳しくは広報広聴係まで

9月は世界アルツハイマー月間です
「認知症を正しく理解し、認知症に備えましょう」

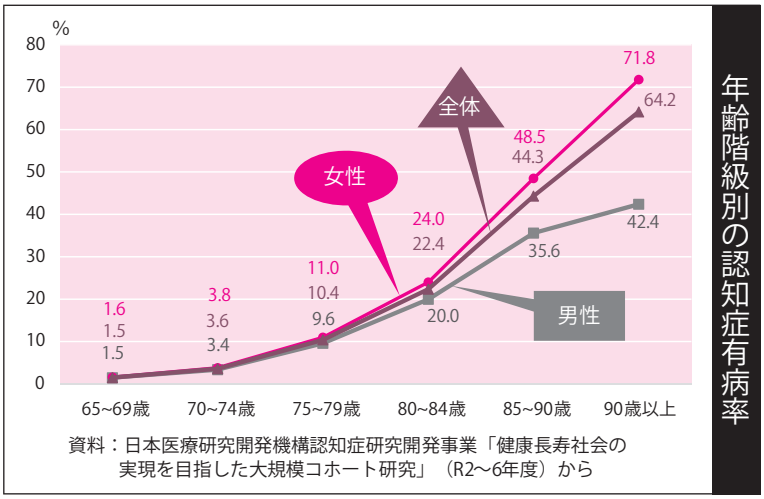
■問合せ　保健福祉課地域支援係　☎72-6910

■「わがこと」として考えましょう

認知症とは、さまざまな原因で脳に変化が起こり、それまでできていたことができなくなり、生活に支障をきたした状態をいいます。その原因はさまざまで、脳の神経細胞そのものが変性することで起こる病気や、脳梗塞または脳出血などのため認知機能が低下するといったこともあります。

認知症になることは特別なことではなく、75 ～ 79 歳では約 10%、80 ～ 84 歳では約 23%、85 ～ 90 歳では約 45%と年齢が高くなるほど、認知症にかかる率（有病率）は高くなると言われています（右グラフ）。また、若年期でかかる人もあり、誰にとっても、身近なものとなっています。

自分や家族、身近な人が認知症になったら・・・。「わがこと」として、認知症を考えてみましょう。



資料：日本医療研究開発機構認知症研究開発事業「健康長寿社会の実現を目指した大規模コホート研究」（R2～6年度）から

■認知症の症状

認知症の症状には大きく２つあり①脳の病気そのものによって起こる「認知機能障害」②本人を取り巻く環境の影響を受けて起こる「行動・心理症状（BPSD)」です。また、認知症の進行・経過は個人差が大きく、進行の早さもさまざまですので、早期に受診をし、先を見通し備えることが重要です。

町ホームページ

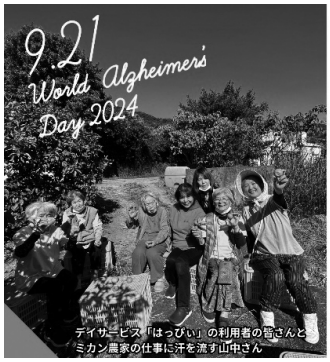
■認知症予防についての考え方

これをすれば「認知症にならない」という予防法はありません。しかし、ライフスタイルの改善により、認知症発症のリスクを減らすことは可能です。また、認知症になってからも、進行を緩やかにすることが期待できます。

■脳活性化の 4 原則

認知症予防のためには、「何かをする」ではなく、どう刺激のある日常を送るかが重要です。

1　快刺激で笑顔に
2　コミュニケーションで安心
3　役割・日課をもつ
4　ほめる・ほめられる



共に生き ともに歩もう 認知症

世界アルツハイマーデー（認知症の日）

9月21日は世界アルツハイマーデー（認知症の日）です。

公益社団法人 認知症の人と家族の会

認知症supporter caravan

■認知症サポーターは地域の応援者です

認知症を正しく理解し、認知症の方や家族に出会ったときにそっと見守る、手助けをする「応援者」を認知症サポーターといいます。地域で応援者がたくさんいることが、誰もが安心して暮らせる地域の第一歩です。あなたも養成講座を受講して、認知症サポーターになりませんか。

認サポ講座

養成講座の
申し込みはこちら

■那須町の認知症サポーターは現在4,887人います

認知症が気になったらいつでもご相談ください

- 保健福祉課（役場本庁1階） ☎72-6910
- 保健センター（ゆめプラザ・那須内） ☎72-5858
- 那須地区地域包括支援センター（ゆめプラザ・那須内） ☎71-1138
- 高原地区地域包活支援センター ☎73-8881

『まちづくり懇談会』を開催しました

町民の皆さんの意見・提案を町政運営に反映させるため「まちづくり懇談会」を開催しました。今年度は町内4会場で開催し、79名の方が参加しました。

町長・町執行部と参加者が直接話し合い、地域が抱えるさまざまな課題だけでなく、安全安心なまちづくりや町の将来について意見交換が行われました。懇談会でいただいた主な意見や提案をお知らせします。

【伊王野基幹集落センター 7月3日(水)】

問 先日の大和須での死体遺棄事件で重要な手がかりになったのが、防犯カメラの映像でした。防犯カメラの重要性がより高まる事件だと思います。身近に起こり得る事件や事故の事を考えると早急に防犯カメラの設置が必要になっていると思われます。

町長 犯罪の防止につきましては、防犯カメラも一定の効果があると考えます。那須町は現在、6カ所に防犯カメラを設置するとともに、プライバシー保護を目的に「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」を策定しています。町の設置および運用には限度がありますので、今後も警察を中心とした防犯活動について、町とともに地域でのご協力をお願いします。

問 芦野・伊王野地区を歴史ある町づくりとしていますが、今後どのような事業を具体的に進めていくのかお聞きします。

町長 町では、これまで歴史探訪館において、伊王野・芦野地区にゆかりのある偉人のパネル展示を実施したり、公民館と連携し、伊王野城、芦野城ウォークを行うなど、伊王野・芦野地区の歴史を中心にさまざまな企画を行ってきました。今後はこれらの取り組みを継続するとともに、地域内外に向けた発信を強化していきたいと考えています。また、遺跡分布調査を実施する計画であり、歴史、文化資源が数多く点在する伊王野・芦野地区から着手したいと考えています。本調査の実施後、埋蔵文化財包蔵地の地図を整備することはもとより、採取された遺物等を調査・分析し、将来的には展示を行うなど、観光や教育等さまざまな分野での活用を検討していきます。

【芦野基幹集落センター 7月9日(火)】

問 芦野山村広場の今後の利活用について、老朽化したフェンスが撤去されれば、地域イベント開催時に有効利用することができることから、現地調査のうえ、早急に、適切な対応をお願いします。

町長 該当のフェンスにつきましては、状況を確認しています。皆さんの声を聞かせていただきながら、フェンスの撤去に向け、検討します。

問 茨城県城里町で、小規模校の部活動の取り組みとして、部活動タクシー（無料）を運行している情報をNHKで放送していました。素晴らしいと思いました。那須町で検討してください。

町長 城里町の部活動タクシーは、少子化の影響で廃部する部活動が増えていることから、部活動の選択肢が少ない小規模中学校の生徒が希望する部に入れるようにするため、別の中学校の部活動へ送迎する取り組みを学校教育の一環として行っているものです。

一方、国や県においては、部活動の取り扱いについて、学校教育活動から生涯学習活動への移行が示されおり、町としては、少子化の中でも、将来にわたり児童生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保を目指して、学校部活動の地域クラブ化に取り組んでいるところです。

具体的には、学校部活動制度の廃止に伴う受け皿として、活動主体の地域クラブ化を行うものです。地域クラブ化にあたっては、自主運営による組織を考えています。よって、現在のところ、児童生徒の移動については、クラブ内または各ご家庭で行っていただくことを基本として考えています。

【高原公民館 7月10日(水)】

問 観光立国那須町の将来の展望はどうでしょうか。

町長 昨年9月に観光協会がDMOに登録され、さらには那須地域が地方における高付加価値なインバウンドモデル地域に指定されるなど変革期をむかえていると実感しています。これからDMOを中心に、データに基づいた戦略的な観光施策を実行し、観光客の満足度、リピート率を高めるとともに消費額の向上を図っていきます。

問 町が栄えるための条件の一つは人口の多さだと考えています。以前から那須町はアパートなどの賃貸物件および就労できる場所が少なく感じています。そしてその原因は特に閑散期に仕事が減少し生活に困ってしまう人が出てくるので、雇用側も多くの人を雇えないというところに問題があります。町が一丸となってこれまで閑散期であった時期でも通年観光客を呼び込める魅力作りが必要だと考えます。

町長 コロナ禍を経て観光客数の回復に伴い、特に観光事業者は人手不足が大きな課題となっています。県と連携し就職相談会を実施したり、那須町観光協会ではハローワーク共催で合同就職説明会・面接会を開催したり、雇用側と就労希望者側双方に支援していきます。また、町としても、賃貸物件の少なさは感じており、若い世代の定住に向け、新婚・子育て世帯向けの集合住宅を、設計、施工、維持管理を一括して民間事業者が担う「PFI方式」で整備したところです。筒地地区に新しい橋が架かることにより黒磯市街地へのアクセスも向上することから、土地を取得し、ニーズに合った住宅の建設にむけ計画を進めています。

【ゆめプラザ・那須 7月17日(水)】

問 高齢化による施設入所、移転、災害などで長く空き家になっている建物、また、崩壊しそうな建物の対応はどうしていますか。親族などとの連絡方法はどうしていますか。

町長 昨年度より空き家相談窓口を設置したところ、将来は空き家になるといった親族からの相談も増えているところです。相談があった内容は台帳を整備し、実際に空き家になった場合の手続き・利活用方法等を案内しています。

また、空き家になっている建物は、空き家バンクへの登録を促し、地域への移住・定住につなげるなど、空き家利活用を促進しています。

放置してある建物や崩壊しそうな建物については、倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある建物と判断できる場合は、特定空家等に認定し、所有者に対し解体に要する費用の一部を交付し、解体を促進しています。

問 交差点を止まらずに通過する車が多い為、停止線前にスピードバンプ等を設置してほしい。また、ファミリーマートからセブンイレブン間の裏道に道幅の狭い所があるが、町としてはどの様に考えていますか。

町長 旧母子センター前十字路につきまして、ご意見にあるとおり一時停止をせず通過する車両があることを現地にて確認しています。昨今、交差点付近の住宅が解体され、視距が確保できるようになったことから、これによる道路利用者の動向について注視するとともに、警察と連携しながら交通安全啓発活動を通して、交通ルールの遵守とマナーの向上を図りながら必要な対策を検討していきたいと考えています。

また、町道幸町3・立岩線の一部で道路幅員が狭い区間について、両側に住宅等の建築物があり、限りある財源の中で全面的な拡幅は困難な状況であることから、路面標示等による道路利用者への注意喚起などを検討していきたいと考えています。

掲載したのは一部ですが、町民の皆さんからいただいたご意見・ご提案を今後のまちづくりに生かしていきます。ご協力ありがとうございました。全文は町ホームページに掲載しています。

▼問合せ 企画政策課広報広聴係 ☎72-6935

町中学生代表 広島平和記念式典へ

8月6日に開催された広島平和記念式典へ参加するため、10名の中学生が8月5日から7日まで広島市を訪問しました。79年前の原爆の実相に触れ、被爆者体験談を聞いて、心で感じた貴重な経験を通して、平和への誓いを新たにしました。

また、8月15日の終戦の日には、活動報告会を行い、町長や教育長、保護者など、多くの方々の前で学んだことや自分の意見を発表しました。

広島での集合写真

活動報告会の様子

田尻陽羽（たじりはるわ）（那須中央中　2年）

私が1番印象に残ったのは初日の原爆資料館です。広島に行く前の研修などで、被爆者の写真や、被爆者の遺品の写真を見てきましたが、資料館にはもっとたくさんの写真があり、見ている時にすごく辛い気持ちになりました。こんな悲惨な出来事を忘れないように、私たちが次の世代に伝えていかなければいけないと思いました。

菅野泰我（かんのたいが）（那須中央中　3年）

広島派遣を通して、戦争の歴史や平和への活動を知り、自分の中にある平和への考えがさらに深まりました。見てきたことや考えたことを自分の中で深く理解し、将来は誰かに今回学んだこと、戦争の恐ろしさ、そして科学の暴走についても伝えたいです。

人見優花里（ひとみゆかり）（那須中央中　2年）

どれか一つを挙げて話すかと言われても選びきれないほど濃い内容の3日間でした。

今でも鮮明に覚えているのは被爆者の方の講話で、次々と語られる悲惨さ、語り部が被爆者だからこそ伝わってくるリアルさがありました。また、学生が描いたとは思えないほど迫力のある絵を見て、鳥肌が立ち、原爆の恐ろしさが身に染みる貴重な体験をすることができました。

平山芽依（ひらやまめい）（那須中央中　2年）

私が、今回の広島研修、3日間で一番印象に残っていることは、広島平和記念式典に出席し、子ども代表による「願うだけでは平和は訪れません」という平和への誓いの言葉を聞いたことです。

今でも世界では戦争が起きています。平和を願うたくさんの方々と共に、まずは私が行動を起こし、少しでも周りの人たちに平和の大切さを伝えていきたいです。

井上晴子（いのうえはるこ）（那須中央中　2年）

広島の平和記念公園には、木の影で歩いている鳩や外国から来た方がたくさんいて、鳩も木も人も共存していると感じました。

そこで私は、平和とは全てが共存していることだと考えました。原爆資料館や被爆者の証言で戦争の悲惨さや辛さを知り、私たちは核と共存できないと思いました。今の平和を守るため、家族やさまざまな方と議論したいです。

土屋穂花（つちやほのか）（那須中学　1年）

戦争や平和について考えることから背を向けていた私ですが、9人の先輩が話に耳を傾けてくださったおかげで、しっかり自分の考えを持てるようになりました。

この事業で学んだことは、戦争と平和について、そして人との接し方も学ぶことができました。私も話をしっかりと聞いて、人の考えや意見を受け止められるようになりたいです。

塩澤陽斗（しおざわはると）（那須中　3年）

広島研修で原爆ドームや、原爆資料館を見学し、平和式典に参加した事、平和を願い千羽鶴を捧げた事など、これから大人になる私は、この貴重な体験を忘れず、学んだことを伝えていくことが大切だと思いました。

平和の為には、お互いを思いやり、己の考えと違った意見でも間違いだと思わず、一つの選択肢として考えるようにし、明るい未来の為に進んでいきます。

田中瑠衣（たなかるい）（那須中央中　2年）

日本は、平和で私を含め、戦争を他人事にしか考えられないのだなと思いました。

今回の経験を通して、周りの方にも戦争は他人事でも、自分が住む世界とは別の世界で起こっていることではなく、すぐ横で戦争が起きていて、たくさんの尊い命が毎日失われている事を伝えていきたいです。

鈴木陸斗（すずきりくと）（那須中央中　2年）

今回、研修に参加して、原爆ドームを見学し、私は核兵器や戦争の恐ろしさを改めて感じました。特に、印象的だったのは平和記念式典中の平和の誓いで「願うだけでは平和は叶いません」という子ども代表の言葉です。

願うだけではなく行動することが大切だと思いました。これから自分に何が出来るか考え、行動していきます。

舘脇海音（たてわきかいと）（那須中学　2年）

私は、広島派遣を通して改めて感じたことは、戦争はいけないことだということです。

原爆資料館で被害を受けた方が苦しんでいる写真を見て、私も苦しい気持ちになりました。事前研修では、敵国のアメリカを一方的に悪者にした戦時中のアニメ「桃太郎」を見ました。これを見て僕は、人の話を良く聞き、自分だけが正しいという考えをなくそうと思いました。

▼問合せ　学校教育課
☎72-6922

11月17日(日)は 栃木県知事選挙の投票日です

変更前投票区（地区名）	変更前投票所	変更後投票区・投票所
第２投票区（黒田原第２）	黒田原小学校体育館	第２投票区 黒田原小学校体育館
第13投票区（成沢）	成沢地区集落センター	
第14投票区（芦野）	芦野基幹集落センター	第13投票区 芦野基幹集落センター
第15投票区（寄居）	寄居集落センター	

▼投票区の変更・投票所の統合
９月１日以降に行われる選挙から、上記のとおり投票区を変更し、投票所を統合します。
※投票所の統合に伴う移動支援を行います。

▼期日前投票所の変更
①那須町役場（変更なし）
②道の駅那須高原友愛の森
（変更前は高原公民館）
※栃木県知事選挙の詳細は、広報10月号でお知らせします。

▼問合せ 選挙管理委員会事務局 ☎72-6927

二地域居住の推進を目指して 新たに副業型の 地域活性化起業人が着任

８月１日付けで、東京海上日動火災保険株式会社（東京都千代田区）社員の平山　寧（やすし）さんが、副業型の地域活性化起業人として町に着任しました。

平山さんは、東京都と那須町の二地域居住を実践しており、着任後は、二地域居住に関する相談業務や、体験ツアー等の開催、関連セミナーへの登壇など実体験を踏まえたPRや促進業務に従事します。

左から平山町長、平山　寧さん

▼「地域活性化起業人」とは
３大都市圏に所在する企業等の社員が、一定期間、その知見を生かして地域独自の魅力や価値の向上、地域経済の活性化等の業務に取り組む制度です。今年度から企業派遣型に加え、社員個人の副業型が制度の対象となりました。

▼期　間 令和６年８月１日～令和７年３月31日（最長３年間）

▼問合せ ふるさと定住課定住促進係 ☎72-6955

土地の情報をお寄せください

町では、企業誘致の候補地となる土地や工場等の情報を収集し、町内に立地を希望する事業者へ情報提供する「那須町事業用地等情報提供制度」を行っています。

また、本制度に登録された土地に企業等が立地し、企業誘致奨励金等の対象となった場合、土地所有者等に10万円を交付します。

▼事業内容 登録要件を満たす土地等を登録し、町ホームページで公開します。立地を希望する事業者がホームページを閲覧し、売買又は賃貸を希望する場合は、所有者に直接連絡を取って交渉を行います。
※交渉、契約等は所有者と立地希望者が直接行います。

▼登録要件（一部抜粋）
・土地　おおむね１，０００㎡以上で道路に接していること（分譲地内・農地不可）
・建物　おおむね５００㎡以上の工場、倉庫、事務所でその敷地は土地の要件を満たしていること

▼問合せ 企画政策課拠点整備推進係 ☎72-6906

宿泊税導入に関する要望書が提出されました

那須町観光協会から町に「宿泊税導入に関する要望書」が提出されました。提出された意見、要望等は実現に向けた検討を行ってまいります。

▼問合せ 観光商工課観光振興係 ☎72-6918

左から平山町長、阿久津　千陽会長

空き店舗バンクをご利用ください！

４月から、本町で空き店舗バンクが始まりました。空き店舗や事務所を売りたい・貸したいという所有者と、買いたい・借りたいという希望者をマッチングし、新たな商業活動を後押しする制度です。

空き店舗や空き事務所をお持ちの方や、お探しの方は、観光商工課商工係へご相談ください。

▼問合せ 観光商工課商工係 ☎72-6918

空き店舗バンク

大田原県税事務所からのお知らせ

～まだ自動車税を納めていない方へ～

大田原県税事務所では、自動車税種別割滞納者へ滞納処分【勤務先調査・給与や預貯金の差押え等】を強化しています。まだ自動車税種別割を納めていない方は、至急納付してください。諸事情によりすぐに納付できない場合は必ず大田原県税事務所までご連絡の上、納税相談をしてください。

■問 合 せ 栃木県大田原県税事務所収税課 ☎0287-23-4171

町制施行70周年記念セレモニーを開催します

今年で那須町は、町制施行70周年の節目を迎えました。町民への感謝と那須町の更なる飛躍を祈念して、記念セレモニーを開催します。

▼日 時 9月29日㈰午前9時30分～

▼会 場 文化センター駐車場（那須九尾まつり特設会場）

▼問合せ 総務課総務係 ☎72-6901

給付金のお知らせ

⑴令和6年度定額減税補足給付金（調整給付金）

▼給付対象者

・基準日（令和6年1月1日）において、那須町に住民登録がある方

・合計所得金額が1，805万円以下である方

・定額減税額が減税前の税額（令和6年度住民税所得額、令和6年度分推計所得税額）を上回る方

▼手続方法 対象者に必要書類を8月8日㈭付けで発送しました。確認書に必要事項を記入の上ご返送ください。

▼提出期限 10月31日㈭（当日消印有効）

▼問合せ 那須町調整給付金コールセンター ☎0120-351-382

⑵令和6年度低所得者支援給付金

▼給付対象者

①非課税世帯分 基準日（令和6年6月3日）時点で、那須町に住民登録があり、令和6年度分の住民税が非課税の方のみで構成される世帯（生活保護受給世帯を含む）の世帯主の方

②均等割のみ課税世帯分 基準日時点で、那須町に住民登録があり、令和6年度分の住民税均等割のみ課税されている方、または住民税が均等割のみ課税されている方および住民税が非課税の方で構成されている世帯の世帯主の方

③子ども加算分 ①または②に該当する世帯で、平成18年4月2日～令和6年9月30日までに生まれた児童がいる世帯の世帯主の方

▼以下の場合は対象外

・令和5年度分の住民税が非課税の世帯に対する7万円の給付金の対象となった世帯

・令和5年度分の住民税が均等割のみ課税世帯に対する10万円の給付金の対象となった世帯

・住民税が課税されている者の扶養親族のみからなる世帯

・租税条約によって課税を免除されている方がいる世帯

・住民税が課税となる所得があるが未申告の方がいる世帯

・他自治体から同様の給付金の支給を受けた世帯

▼手続方法 対象者に必要書類を8月8日㈭付けで発送しました。確認書に必要事項を記入の上、ご返送ください。

▼提出期限 10月31日㈭（当日消印有効）

▼問合せ 総務課総務係 ☎72-6901

【共通事項】

▼特別な配慮を要する方への対応

DV等（配偶者からの暴力等）を理由に、那須町に住民登録がない方でも一定の要件を満たすと認められた場合、申請を行うことにより受給することができますので、ご相談ください。

▼詐欺にご注意ください

自宅や職場等に、都道府県・市町村や国の職員などをかたる不審な電話や郵便があった場合は、町や最寄りの警察署、警察相談専用電話（#9110）に連絡してください。

町民バスの運行内容変更のお知らせ

「町制施行70周年第19回那須九尾まつり」開催に伴い、次のとおり運行内容を変更します。ご理解とご協力をお願いします。

▼日 時 9月29日㈰終日

▼内 容 湯本線「余笹川ふれあい公園」および「ゆめプラザ前」の停留所には、終日停車しません。※その他の停留所は、通常通り運行します。

▼問合せ ふるさと定住課公共交通係 ☎72-6955

公募型樹木伐採を実施します

栃木県では、河川内に繁茂している樹木について、民間と協働した樹木伐採を実施していきます。実施に伴い、個人・団体を問わず、伐採した樹木を持ち帰っていただける方を募集します。

詳細は、栃木県または各土木事務所のホームページをご覧いただき、所定の様式に必要事項を記入の上、ご応募ください。

▼募集期間 10月4日㈮～18日㈮

▼問合せ

○栃木県土整備部河川課 ☎028-623-2444

○大田原土木事務所 ☎0287-23-6543

県ホームページ

令和6年度 秋の全国交通安全運動が実施されます

■期　間　9月21日㈯～30日㈪までの10日間
■運動の重点
・反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
・夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
・自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
■統一行動日　9月30日㈪は、全国統一で「交通死亡事故死ゼロを目指す日」です。
1人1人が交通安全について考えて行動し、悲惨な交通死亡事故をなくしましょう。
■問合せ　総務課危機管理係　☎72-6901

「地域を守るため」那須町消防団

消防団は、火災時の消火活動だけでなく、災害時の救助・救出や警戒巡視、災害防御活動など地域における消防・防災活動を行い、地域コミュニティの維持・振興においても重要な役割を担っています。地域を守るため、消防団への入団をお待ちしています。

▼入団資格
・原則18歳以上40歳未満で本町に居住または勤務する方。

▼待　遇
・非常勤特別職の地方公務員として採用します。

▼報酬等
○年額報酬　一般団員37，000円
○出勤・訓練報酬　1時間につき1，000円を支給します。
※その他警戒報酬があります。退職金は勤続年数に応じて支給します。

▼活動内容
消防団員は、地域の重要な役割を果たすため、さまざまな訓練を実施しています。
7月28日㈰には芦野御殿山を会場に大規模火災想定訓練を実施しました。この訓練は、使用する水利から放水火点までの距離約580m、高低差約50mの現場で行われ、実践的かつ具体的な訓練を行う事でさまざまな状況を確認し、吸水・中継・放水などの技術を習得する訓練となりました。
消防団員はこの大規模火災想定訓練のほか、5月は出水期に向けた水防訓練、6月には、消防ポンプ取扱訓練および放水訓練等も実施しました。

▼問合せ　那須消防署庶務予防係　☎72-1215

■大規模火災想定訓練の様子

放　水

中　継

吸水（奈良川より）

那須町消防団協力事業所表示制度を制定しました

被雇用者が入団しやすく、消防団員として活動しやすい環境を整備する一環として「那須町消防団協力事業所表示制度」を制定しました。
この制度は協力事業所へ表示証を交付することで、地域への社会貢献を果たしていることを社会的に評価するものです。

▼認定基準（次のいずれかに適合）
・従業員2名以上が町消防団へ入団し、従業員の消防団活動に配慮していること。
・災害時に事業所の資機材等を消防団に提供するなど協力をしていること。

▼問合せ　総務課危機管理係　☎72-6901

防災のワンポイント

大正12年9月1日、10万人以上の死者と行方不明者を出した関東大震災が発生しました。その大惨事を忘れないため、9月1日は防災の日として定められています。
また、9月は台風が多く発生する時期であることから、「防災月間」とされています。

▼非常時持ち出し品（例）
・携帯ラジオ
・電池（多めに用意する）
・救急医療品
・持病の薬
・非常用食品
・火を通さず食べられるもの
・ライト類
・新聞紙やラップ

▼ローリングストックをしましょう
ローリングストックとは、普段から少し多めに食品を購入して備えておき、古いものから食べ、食べた分を買い足すことをいいます。備蓄品を無駄にせず、災害時も普段から食べなれた食品を非常食として食べることができます。

▼問合せ　総務課危機管理係　☎72-6901

2025年農林業センサスが実施されます

農林水産省では、令和7年2月1日を基準日として「2025年農林業センサス」を実施します。この調査は、農林業・農山村地域の実態を明らかにするため、5年ごとに農林業を営んでいるすべての農家、林家や法人を対象に実施するものです。調査へのご協力をお願いします。

▼問合せ　企画政策課総合政策係　☎72-6906

休日納付・相談窓口を開設します

10月6日（日）午前9時～午後3時

町税等の納付および相談について、休日窓口を開設します。納期限までに納付できない場合は、未納を放置せず必ずご相談ください。

■場　　所　那須町役場 1階税務課　　**■問 合 せ**　税務課収税係　☎72-6904

ツキノワグマの生態について

クマが活発に動いている現在、那須町でも度々目撃情報が寄せられています。そもそもクマとはどんな動物なのか？何故ここまで人里近くまでクマが来ているのか？今回は、クマについてご紹介します。

▼クマの性格はおとなしい!?

・一般的にクマは、臆病でおとなしい性格です。しかし、小グマを連れた母グマは凶暴になります。

・主に植物を中心とした雑食性です。（食べ物への学習能力が高いため執着します）

・12～4月まで冬眠して、この間にメスは普通2頭の子を産みます。

▼クマの身体能力は？

・100mを6秒台で走ることができ、泳ぎ・木登りも得意です。

・嗅覚が優れており、犬並みの能力を有しています。

・噛む力が非常に強力ですが、最大の武器は鋭い爪です。

▼クマの行動の特徴

・行動範囲（個体差があります）
オス（成獣）40～70㎢
メス（成獣）20～30㎢

・特定のなわばりをもちません。

・夜行性ではなく昼行性です。しかし、人里に下りて活動する個体は、人との接触を避けて夜行性に変わることが知られています。

▼問合せ　農林振興課畜産係　☎72-6911

クマ出没情報

自分らしい働き方「テレワーク導入講座」を開催します

二地域居住者や子育て世代のライフスタイルに合わせた柔軟な働き方の一つに「テレワーク」があります。

二地域居住者や子育て世代の方を対象に、テレワーカーとしての働き方の紹介や、自身のこれまでの経験を振り返り、これからの働き方を考えるきっかけとなる講座を開催します。

▼対象者

二地域居住者または子育て中の方で、テレワークに興味がある方

【例えばこんな方】

・勤務時間を柔軟に変えられる働き方をしたい

・働きながらパソコンやウェブ系業務のスキルを取得したい

・ウェブやSNSの仕事にチャレンジしたい

※今回の講座はパソコンを使用しないため、パソコンをお持ちでない方も参加ができます。

▼日　時

①10月7日㈪午後1時30分～3時30分

②10月21日㈪午後1時30分～3時30分

▼開催方法

①ワークベース那須にて対面型

②ZOOMによるオンライン

▼参加費　無料

▼募集人数　各回30名

▼内　容

・テレワークの働き方紹介

・先輩テレワーカーとのトークセッション

・テレワークで仕事を受注するポイントなど

▼申込期限

①9月30日㈪午後1時

②10月11日㈮午前11時

▼申込方法　申込みフォームから必要事項を入力してください。

※町では、今後テレワークに必要なスキルを習得する「テレワーカー育成講座」の実施を予定しています。

▼問合せ　ふるさと定住課事業推進係　☎72-6955

申込みフォーム

「はかり」の定期検査を実施します

令和６年は計量法に基づく「はかり」の定期検査の年です。商店での取引や薬剤の調合のはかり、病院・学校などで証明に使用している体重計などは、２年に一度の検査が必要です。
※はかりの種類、性能に応じた手数料がかかります。令和４年度以降に新規に開業した場合等はご連絡ください。

ホームページ

※詳細は町ホームページをご確認ください。
▼**問合せ** 観光商工課商工係 ☎72-6918

日　時		場　所
10月23日(水)～24日(木)	・午前10時～正午 ・午後1時～3時	文化センター
10月25日(金)	・午前10時30分～正午 ・午後1時～2時30分	高原公民館

防災士養成講座の受講者を募集します

地域で率先して防災活動を行う地域防災リーダーを養成し、地域における自主防災力を高めることを目的として、今年度も大田原市と合同で防災士養成講座を開催します。

防災に興味のある方や、地域での自主防災活動に参加する方々の積極的な受講申し込みをお待ちしています。

▼**日　時**（２日間）
・11月２日(土)午前８時45分～午後５時55分
・11月３日(日)午前９時～午後４時45分

▼**場　所** 大田原市役所湯津上支所１０３・１０４会議室（大田原市湯津上５-１０８１）

▼**対　象**
次のいずれかに該当する方
・町内在住の方
・資格取得後、町と協働して活動ができる方
・資格取得後、町内の自主防災組織等への活動支援ができる方

▼**定　員** 30名（先着順）

▼**募集期間** ９月30日(月)まで

▼**受付時間** 平日の午前８時30分～午後５時15分

▼**申込方法**
申込書に必要事項を記入しファクシミリや電子メール等により申し込む
※申込書は、町ホームページからダウンロードできます。

▼**受講要件**
①講座受講前に送付する教材で自宅学習を実施し、講座当日に履修確認レポート（穴埋め形式）を提出すること。
②11月２日・３日の２日間にわたり講座を受講すること。（１講座あたり60分、２日間で12講座）
③11月３日講座終了後、日本防災士機構の資格取得試験を受験すること。

▼**費　用**
(1)町内在住の方
防災士登録料５，０００円
※教本購入費と試験受験料は町が負担します。
(2)町外在住の方
受講に必要な費用全額が自己負担（防災士教本購入費４，０００円、防災士資格取得試験受験料３，０００円、防災士登録料５，０００円）

▼**注意事項**
(1)防災士登録には、救急救命講習の受講証明が必要です。受講していない方や有効期限が切れている方は、消防署で実施する普通救命講習または日本赤十字社が実施する救命法基礎講習等を受講することが防災士登録必条件です。
※10月19日(土)、20日(日)午前９時～正午に、那須消防署にて普通救命講習（無料）を開催します。希望される方は、併せてお申し込みください。
(2)受講者が確保できない場合は、講座が開催できない可能性があります

▼**その他** 防災士養成講座を受講し、試験に合格後防災士登録をされた方は、自主防災組織の育成・指導、防災訓練等各種防災行事への参加、災害発生時の町への被害情報提供等のご協力をお願いします。

▼**申込み・問合せ** 総務課危機管理係 ☎72-6901

申込みフォーム

屋外広告物適正化旬間

良好な景観形成や屋外広告物の適正な管理等を推進するため、全国的に９月１日～10日を「屋外広告物適正化旬間」と定めています。この期間を中心に屋外広告物の規制制度の周知や、違反広告物等のパトロールが行われます。

広告物を掲出している事業者の皆さんには、条例に適合しているか等の確認をお願いすると共に、取組みへのご協力をお願いします。

▼**問合せ** 建設課都市計画係 ☎72-6907

休日当番医診療のお知らせ

（昼間）診療時間：午前９時から午後５時まで

期　日	医療機関	所在地	電話番号(0287)
9/8(日)	みずぬま クリニック	那須塩原市 東三島2-80-6	39-1581
9/15(日)	那須北病院	那須塩原市 野間453-14	62-5500
9/16(月)	さいとう クリニック	那須塩原市 西幸町7-13	39-1805
9/22(日)	立花医院	那須町大字寺子乙 3967-190	72-0311
9/23(月)	福島整形 外科病院	那須塩原市 弥生町1-10	62-0805
9/29(日)	高澤クリニック	那須塩原市 緑1-8-472	37-9901
10/6(日)	三森医院	那須塩原市 宮町1-9	62-1095

※変更になる場合がありますので事前に電話で確認してください。

（夜間）受付時間：午後６時 30 分から
診療時間：午後７時から午後９時 30 分まで

毎　日	那須地区夜間 急患診療所	大田原市中田原 1081-4 那須赤十字病院 本館１階内	0287-47-5663

◎病気にかかったなと思ったら、昼間のうちに受診するよう心がけましょう。
◎「かかりつけ医」(日頃から相談している医師)を持ちましょう。

保健だより

保健センター　☎72-5858

事　業		期　日	場　所	時間および健診項目
成人の健康	総合健診	9/7(土) 9/8(日) 9/9(月) 9/10(火) 10/6(日) 10/7(月) 10/8(火)	ゆめプラザ・那須	受付時間）8:00 ～ 10:30(※) （健診項目） 特定健診、ハッスル年代健診、 基本健診、胃がん、肺がん、 大腸がん、前立腺がん、 子宮頸がん、乳がん、 肝炎ウイルス、 骨粗しょう症（女性のみ）
		女性限定 9/11(水)		

※会場の混雑を避けるため、同時間帯の入場定員を設け、時間を区切ってお呼び出しさせていただきます。事前に送付する問診票に受付時間を記載しますのでご確認ください。指定の時間外にお越しいただいた場合、車内等での待機をお願いすることがありますのでご了承ください。

子育て支援センター　☎71-1137

	事　業	期　日	場所	時間および対象者
子育て	ママと赤ちゃんのリフレッシュ教室	9/18(水)	ゆめプラザ・那須	(受付時間)9:45～10:00 生後2～3カ月の赤ちゃんとママ 要予約
	乳幼児相談	10/3(木)		(受付時間)10:00～10:30 要予約
	４カ月児健診	10/4(金)		(受付時間)12:45～13:15 R6.5月生まれの方
	１０カ月児健診	10/4(金)		(受付時間)12:45～13:15 R5.11.21～R5.12.20生まれの方
	３歳児健診	10/11(金)		(受付時間)12:45～13:15 R3.8月～9月生まれの方

１歳６カ月児健診、２歳歯科検診は「広報那須１０月号」でお知らせいたします。
※健診は事前に送付する通知書に、受付時間を記載しますのでご確認ください。指定の時間外に来場した場合は、車内等でお待ちいただくことがあります。

わくわくキッズルームのお知らせ

子育て支援センターでは、お子さんとその保護者やご家庭を対象に、概ね毎週水曜日に「わくわくキッズルーム」を実施しています！保育士による催し物や、講師を招いて講座を開催する日もあります！

※予約制です。また、内容が変更または中止になる場合もあります。

「リフレッシュ教室」(要予約)

■日　時　9月18日(水)
午前10時15分～11時45分
■内　容　ベビーマッサージ　お母さんのストレッチ
■講　師　ベビーマッサージインストラクター
髙松　真里さん
■対　象　乳幼児とその保護者
■持ち物　お子様のバスタオルと飲み物

「絵本読み聞かせ講座」(要予約)

■日　時　10月9日(水)
午前10時30分～11時30分
■内　容　赤ちゃんからの絵本の読み聞かせ講座です
■講　師　絵本インストラクター　ぷーばさん
■対　象　乳幼児とその保護者

「木のおもちゃで遊ぼう」(要予約)

■日　時　9月24日(火)
午前10時30分～11時30分
■内　容　温かみのある木のおもちゃ、珍しいおもちゃが大集合
■講　師　おもちゃコンサルタント　岡田　陽子さん
■対　象　乳幼児とその保護者

「手形・足形をとろう」(要予約)

■日　時　10月16日(水)
午前10時30分～11時30分
■内　容　手形や足形をとって、成長の記録を残しましょう
■対　象　乳幼児とその保護者

【連絡先】子育て支援センター　☎71-1137

①午前9時～11時30分　②午後1時30分～４時
※午前11時30分～午後1時30分、午後４時～５時は清掃のため利用できません。　休館日：日曜日、祝祭日、年末年始

母子健康手帳アプリ『Hapi（ハピ） NASU（ナス）ダイアリー』のご案内

妊娠中から子育てまで全てのライフステージにあわせて町からのサポートをします。町からの子育てに関する情報を受け取ることができ、子どもの成長記録や予防接種の管理ができます。ぜひ母子健康手帳とあわせてご活用ください。

登録方法はアプリストアで「母子モ」と検索するか、お使いのスマートフォンで右の QR コードを読み取り、ダウンロードしてください。プロフィール登録で住所を「那須町」にすると利用できます。

乳児・妊婦健診や予防接種のご案内も配信しています。

QRコードからダウンロード

■問 合 せ　こども未来課こども政策係　☎72-6959

令和7年度保育園 新入園児募集

町内の保育園では、令和7年度の新入園児を募集します。入所希望の方は次の事項に留意の上お申し込みください。

年度途中の入園を希望する方や、現在妊娠中の方も含みます。

▼受付期間　10月1日㈫～31日㈭

▼入園基準　保護者が次の①～⑧のいずれかの理由で、家庭で保育ができない場合

①就労（月48時間以上）②妊娠・出産③保護者の病気または障がい④親族の介護・看護⑤災害復旧⑥求職活動⑦就学⑧虐待・DV

▼申込方法　次の必要書類をこども未来課または各保育園へ提出

・支給認定申請書・入園申込書（兼保育児童台帳）
・就労証明書等（保育の必要性を証明する書類）

▼申込書類配布場所　こども未来課、各保育園

※町ホームページにも申請様式等を掲載しています。

▼問合せ　こども未来課保育係　☎72-6959

ホームページ

保育園名	所在地	電話番号（0287）	開園時間（平日）	開園時間（土曜日）	対象年齢	定員
【公立】						
黒田原第1保育園	寺子丙 71-4	72-0753	午前7時30分～午後7時	午前7時30分～午後6時30分 黒田原第2保育園は黒田原第1保育園舎で土曜保育実施	7カ月以上	140名
黒田原第2保育園	寺子丙 719-3	72-0306	午前7時30分～午後7時		※4歳児以上	80名
伊王野保育園	伊王野 1564	75-0316	午前7時30分～午後6時30分		7カ月以上	90名
千振保育園	豊原丙 4928	77-0727	午前7時30分～午後6時30分		1歳児以上	60名
【私立】						
那須高原保育園	湯本 430	76-3198	午前7時30分～午後7時	午前7時30分～午後6時30分	3カ月以上	60名
なすのそら保育園	高久甲 3358-10	74-3710	午前7時30分～午後7時		3カ月以上	110名

※黒田原第2保育園は令和9年度より黒田原第1保育園に統合予定のため統合までの期間に卒園できる児童のみ募集対象となります。

予防接種費用を助成します

①高齢者インフルエンザ

▼対象者
・65歳以上の方
・60歳以上65歳未満の方で心臓、腎臓または呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルスに日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある方（身体障害者手帳1級程度の方）

※接種時に手帳の写しを添付

▼接種場所
・那須町、大田原市、那須塩原市内の契約医療機関
・栃木県内相互乗り入れ事業協力医療機関

▼接種回数　1回

▼助成金額　1人1回に限り上限4，400円

※県内契約医療機関で実施する場合、接種費用は無料で受けられます。

▼助成実施期間　10月1日㈫～令和7年2月28日㈮

②こどもインフルエンザ

▼対象者　満1歳～中学3年生

▼接種場所　那須町、大田原市、那須塩原市内の契約医療機関

▼接種回数
・満1歳～小学生　2回
・中学生　1回

▼助成金額　1回の上限　2，200円

▼助成実施期間　10月1日㈫～令和7年2月28日㈮

▼その他　保護者同伴でお出かけください。

【共通事項】

事前に医療機関に予約をしてからお出かけください。

▼持ち物　健康保険証、お薬手帳（内服している場合）、母子健康手帳（子どものみ）

※県外等の契約医療機関以外で接種を希望する方は、接種前に保健センターに申請が必要です。また、接種後1年以内に助成申請書（償還払い）の提出が必要です。町提出用の予診票、該当する予防接種をしたことがわかる領収書、印鑑、通帳をお持ちください。

▼問合せ　保健センター　☎72-5858

9月10日～16日は自殺予防週間です

自殺予防週間は、自殺について正しく知っていただき偏見をなくすとともに、命の大切さや自殺の危険を示すサイン、また危険に気付いたときの対応方法などについても理解を深めていただくものです。

自殺を図る人の多くは、何らかのこころと体の不調や病気（うつ病など）を抱え、周囲にサインを出しているといわれています。

自分自身や身近な人のこころのサインに気付くことが、いのちを守ることにつながります。

○こころのサインの例

・毎日の生活に充実感がない。
・これまで楽しんでいたことが楽しめなくなった。
・以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる。
・わけもなく疲れたような感じがする。
・なかなか寝付けない。または眠ってもすぐに目が覚めてしまう。
・自分が役に立つ人間だと思えない。
・表情が暗くぼんやりしている。
・遅刻、欠勤が続く。周囲との交流を避ける。

○こころが元気でいるために

話す、泣く、笑う、怒るなどの素直な気持ちを信頼できる身近な人に話してみましょう。泣きたいのを我慢したり、つらいのに普通にしようとしたりしなくても大丈夫です。

▼こころの健康相談日（要予約）

抱えきれない心の重荷をカウンセラーがお聞きします。どんなことでもかまいません。話を聞かせてください。秘密は守ります。

▼日　程　9月20日㈮

▼時　間　午前10時、11時、午後1時、2時、3時（1時間程度）

▼場　所　ゆめプラザ・那須

▼予約・問合せ　保健センター　☎72-5858

○電話相談

・こころのダイヤル　☎028-673-8341
平日の午前9時～午後5時（年末年始休み）
・栃木いのちの電話　☎028-643-7830
（365日24時間）
・こころの相談@とちぎ（LINE）

LINE

講演会のお知らせ 住み慣れた地域で安心して暮らすために ～はじめてつかう成年後見制度～

成年後見制度とは、認知症や心身の障がいなどで、判断能力が不十分になってしまった方が、社会で不利益や被害を受けないように支援する制度です。この機会に一緒に学んでみませんか？

▼日　時　10月3日㈭ 午後1時30分～3時30分

▼場　所　ゆめプラザ・那須

▼講　師　公益社団法人成年後見センター・リーガルサポートとちぎ支部相談役　竹田知史氏

▼対象者　どなたでも参加可、要事前申込み

▼申込み　9月24日までに電話またはQRコードから申し込んでください。

▼申込み・問合せ　保健福祉課地域支援係　☎72-6910

申し込みはこちら

ナスバの自動車事故被害者への支援制度

ナスバでは、さまざまな自動車事故被害者支援を行っています。

▼支援の内容

・自動車事故により重度の後遺障がいを負われた方への介護料の支給を始めとする各種の支援
・自動車事故により死亡または重度の後遺障がいが残った方のお子様の健全な育成を図るため、中学校卒業までを対象に、生活資金の無利子貸し付け
・同じ悩みを持つ当事者の所属する自動車事故被害者や遺族団体による無料の相談窓口の開設

※詳しくはナスバのホームページをご覧ください。

▼問合せ

ナスバ〔（独）自動車事故対策機構〕栃木支所
〒320-0811
栃木県宇都宮市大通り2-1-5
明治安田生命宇都宮大通りビル2階
☎028-651-2701
FAX028-651-2703

ホームページ

■ 第40回那須町文化祭

町文化協会による文化祭が、40 回の節目を迎え、これを記念して開幕式では各専門部のアトラクションや作品展示を予定しています。開催期間中は、文化センターを会場に、ステージ発表や展示会、児童生徒作品展も行われます。ぜひ会場にお越しいただき、文化・芸術にふれてみてください。

■問 合 せ 那須町文化協会事務局（生涯学習課文化振興係） ☎72-6565

部　門	期　日	開催時間
開幕式	10月6日（日）	午前9時～11時50分
カラオケ部	10月13日（日）	午前9時30分～午後5時
文芸部	10月20日（日）	吟行会（栃木県俳句作家協会県北吟行会と同時開催）
棋道部	11月3日（日）	午前9時～午後5時
茶道部	11月4日（月・祝）	午前10時～午後3時
華道部	11月8日（金）～10日（日）	午前9時～午後4時（10日は午後3時まで）
写真部		
盆栽部		
陶芸部		
美術部		
児童・生徒作品展		
日本舞踊部	11月10日（日）	午後1時～5時
民謡部	11月16日（土）	午前9時～午後5時（那須地区芸術祭と同時開催）
ダンス部	11月17日（日）	午前10時～午後5時
音楽部	11月24日（日）	午後1時30分～4時30分
舞踊部	12月1日（日）	午後1時30分～5時

■ 第76回那須地区芸術祭

那須地区（那須町・那須塩原市・大田原市）における文化芸術の振興、市町文化協会の交流を図る「那須地区芸術祭」が開幕します。

■開催期間　9月13日㈮～12月15日㈰
■開幕式　9月14日㈯午前9時30分　スポーツセンター
■会　場　那須地区のホールや公民館にて開催■9・10月の日程　別表のとおり
■問合せ　那須地区芸術祭運営委員会事務局（生涯学習課文化振興係） ☎72-6565

部門	開催日	開催時間	場所
演劇	9月13日（金）	午前9時～午後2時	文化センター
書道	9月14日（土）～16日（月）	午前10時～午後4時（16日は午後3時まで）	スポーツセンター
写真			
工芸			
華道			
絵画			
彫刻			
陶芸			
俳句	9月20日（金）	午後1時～4時30分	文化センター
学校音楽	10月1日（火）	午前9時30分～午後4時30分	大正堂くろいそみるひぃホール（黒磯文化会館）
茶道	10月6日（日）	午前10時～午後3時	いきいきふれあいセンター（黒磯公民館）
短歌	10月6日（日）	正午～午後5時	西那須野公民館
囲碁	10月13日（日）	午前9時～午後5時	黒羽・川西地区公民館
音楽（一般）	10月14日（月・祝）	午後1時30分～4時30分	GUNEI三島ホール
日本舞踊	10月19日（土）	午前9時～午後4時30分	GUNEI三島ホール
子供文芸	10月25日（金）	午前9時～午後2時	大田原市役所黒羽支所2階第1会議室
学校書道	10月26日（土）、27日（日）	午前9時～午後3時	鍋掛小学校体育館

11月以降の開催日程は10月号に掲載します。

各種大会結果

第70回那須町民体育祭結果

○卓球
（7月21日　スポーツセンター）
【男子の部】
▼**優　勝**　板橋　良吉
▼**準優勝**　相馬　直樹
▼**第3位**　寺内　翔
【女子の部】
▼**優　勝**　小口　栄子
▼**準優勝**　伊田　昭子
▼**第3位**　鹿野　美津江
【ダブルスの部】
▼**優　勝**　高根沢悦子・板橋良吉
▼**準優勝**　青木茂夫・小口栄子
▼**第3位**　相馬直樹・寺内翔

○グラウンドゴルフ
（7月29日　余笹川ふれあい公園）
【男子の部】
▼**優　勝**　坪池　義広
▼**準優勝**　鏑木　光雄
▼**第3位**　大平　忠
【女子の部】
▼**優　勝**　坪池　芳枝
▼**準優勝**　伊崎　和子
▼**第3位**　小出　トミ子

○ソフトボール
（7月14日、29日　中央運動公園）
【実年の部】
▼**優　勝**　FS50s
▼**準優勝**　伊王野○Bクラブ
▼**第3位**　高久○Bクラブ
▼**最優秀選手賞**
佐藤　正明（FS50s）
▼**敢闘賞**
渡辺　竜生（伊王野○Bクラブ）

○軟式野球
（7月21日、8月4日　中央運動公園）
【1部】
▼**優　勝**　ハリケーンズ
▼**準優勝**　那須町教職員クラブA
▼**第3位**　大島クラブ
▼**最高殊勲選手賞**
人見　直満（ハリケーンズ）
▼**敢闘賞**
木村　拓未（那須町教職員クラブA）
【2部】
▼**優　勝**　田中クラブ
▼**準優勝**　梓ファイターズ
▼**最高殊勲選手賞**
菊地　耕平（田中クラブ）
▼**敢闘賞**
平山　大河（梓ファイターズ）

第6回全国500歳野球大会で4強入り！

7月13日～15日に秋田県（大仙市）で全国500歳野球大会が開催されました。50歳以上の選手9名の合計年齢が500歳以上のチームが対戦する大会です。
栃木県からは3チームが出場し、那須町からは「那須クラブ」が4回目の挑戦となり、全32チーム中第3位という栃木県初の結果を残しました。

那須クラブ

▼**問合せ**　生涯学習課スポーツ振興係
☎72-5959

第45回那須野ヶ原ライオンズクラブ旗争奪那須町小学生女子ソフトボール大会結果

（7月27日、28日　中央運動公園）
▼**優　勝**　東陽サンライズ
▼**準優勝**　高久クラブ
▼**第3位**　黒田原フレンズ

第45回那須町一般ソフトボール夏季リーグ結果

（4月18日～8月5日　中央運動公園）
▼**優　勝**　FS40s
▼**準優勝**　高久クラブ
▼**第3位**　N・ハンター
伊王野下町ソフトクラブ
▼**最優秀選手賞**
桜井　博樹（FS40s）
▼**敢闘賞**
大野　瑶介（高久クラブ）

那須町からはばたけ！～理工系女子によるチャレンジ教室～

那須町出身の理工系の先生たちと一緒に3つのワクワク体験！
▼**日　程**　10月15日㈫
▼**時　間**　午後1時～4時
▼**場　所**　文化センター
▼**内　容**　電気・建築・水産の3つの分野の体験を通して理工系の面白さやお仕事について学びます。
▼**講　師**
①福井　つぐみ氏（株式会社　日立産業制御ソリューションズ）
②平野　三奈氏（日本大学大学院生産工学研究科建築工学専攻）
③田島　奈緒氏（北海道大学水産科学院　海洋応用生命科学専攻）
▼**対　象**　小学生
※中学生や一般の方もご参加いただけます。
▼**定　員**　40名
※定員を超えた場合は抽選になります。
▼**参加費**　無料
▼**締切り**　9月25日㈬
▼**問合せ**　生涯学習課生涯学習係
☎72-6923

申込みフォーム

「サマースクール＋」を開催しました！

８月１日と６日、芦野公民館と伊王野公民館共催事業として東陽小学校の児童を対象とした「サマースクール＋」を開催しました。夏休みの宿題（書道・図画）応援とプログラミング（マインクラフト）体験を行い、町プログラミング教育推進スーパーバイザーの星野尚先生の他、地域の方々や那須高等学校生徒、幸福の科学学園中学校生徒に講師としてご協力いただきました。

■**問合せ**　芦野公民館　☎74-0002

町制70周年記念事業「サマースクール親子料理教室」を開催！

８月６、７日の２日間で「那須ロイヤルポーク焼売」の誕生を記念して、レシピを考案した河村栄二氏を講師に迎え、サマースクール親子料理教室を開催しました。

２日間、計３回の教室に71名の親子が参加し、河村氏考案のレシピで焼売を作りました。河村氏は「那須町には良い豚肉があり、本来焼売は副菜となりますが、今回はワイン等と食べてもおいしく食べられるように高級感のある味わいとなるようレシピを工夫しました」と那須ロイヤルポーク焼売への思いを語り、参加者は「何も付けなくてもおいしい」「家でも簡単に作れそう」などの感想を述べました。

▼**問合せ**　生涯学習課生涯学習係　☎72-6923

親子で着衣水泳講座を実施しました！

８月10日、学びの森小学校プールで、着衣のまま水に入る体験を行い、溺れてしまった時に備える訓練を親子で実施しました。

赤十字水上安全法指導員を講師として招き、いざという時のための対処法として「溺れている人がいたらむやみに救助に行くのではなく、ペットボトル等の浮くものを投げる」「自分が溺れてしまったら、呼吸できるようにうつぶせではなく仰向けになる」等を学びました。着衣のまま水に浸かると想像以上に重く、動きづらいといった感想があり、実際に経験してみることの大切さを学ぶことができました。

▼**問合せ**　生涯学習課生涯学習係　☎72-6923

那須町スポーツレクリエーション大会を開催します！

▼**日　時**　10月14日（月・祝）
開会式　午前８時30分開始
競　技　午前９時開始予定

▼**場　所**　スポーツセンター

▼**種　目**

○親と子のソフトバレーボール
小学５・６年生の児童４名と親２名の計６名

○さいかつぼーる（おにぎり型のやわらかいボールを使ったユースポーツ）
１チーム責任者を含め５名以上とし、中学生以上の参加可。

▼**申込方法**　申込書を持参、ファクシミリまたは郵送でスポーツセンターに提出、町ホームページからお申込みください。
※申込書は町ホームページからダウンロードできます。

▼**締切り**　９月27日㈮

▼**問合せ**　スポーツセンター
☎72-5959
FAX 72-6544

ホームページ

町民体力測定会を開催します

年齢に合わせた体力・運動能力測定を行います。ぜひこの機会に自分の体力を把握し今後の運動の取り組みにご活用ください。

▼**期　日**　10月25日㈮

▼**場　所**　スポーツセンター

▼**時間・種目**

○高齢者の部（65歳～79歳）
午後２時～４時（午後１時50分受付開始）
握力、上体起こし、長座体前屈、開眼片足立ち、10ｍ障害物歩行、６分間歩行

○成年の部（20歳～64歳）
午後６時～８時（午後５時50分受付開始）
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とび、20ｍシャトルラン

▼**対　象**　町内在住・在勤者

▼**参加料**　無料

▼**締切り**　10月４日㈮

▼**申込方法**　申込書を持参、ファクシミリまたは郵送でスポーツセンターに提出、町ホームページから申し込みください。
※申込書は町ホームページからダウンロードできます

▼**問合せ**　スポーツセンター
☎72-5959
FAX 72-6544

ホームページ

教室・講座 参加者募集

那須公民館

申込み・問合せ ☎72-6564

○ハイレゾ音楽体験会
～平日午後のひと時の音楽体験～
▼日時 9月18日㈬午後1時30分～3時
▼内容 高音質で聞いてみたいあの曲をハイレゾ音源で体験。
▼講師 福屋浩幸氏（地域おこし協力隊）
▼場所 文化センター
▼定員 15名程度
▼参加費 無料
▼対象 町内在住・在勤の方
▼締切り 9月13日㈮

申込みフォーム

○ふれあい学級「なかよし」
みんなで楽しく学びましょう！
▼日程等 毎回水曜日・全4回
①ホロスコープを知ろう！
10月23日 午後1時30分～3時
・講師 こんどうあゆ 氏
②気になる？気にならない？男女の役割分担意識
10月30日 午後1時30分～3時
・講師 那須教育事務所ふれあい学習課職員
③九州の工場をのぞいてみよう！オンライン工場見学
11月6日 午後1時30分～3時
・講師 シャボン玉石けん株式会社
④おとなの社会科見学―宇都宮編―（移動教室）
11月13日 午前8時15分～午後4時20分（予定）
・見学地 栃木県防災館・道の駅うつのみやろまんちっく村・カンセキスタジアム
※防災館の大雨体験は10名限定（防災館では、要マスク着用）
・集合場所 文化センター
・参加費 4，500円程度（バス代）
※昼食代は含まない
・服装等 ズボン（スカート、ワンピース不可）、動きやすい靴
【共通事項】
▼場所 ①②③文化センター
▼対象 町内在住の方
▼定員 20人
※全4回参加可能な方を優先します。申し込み多数の場合は抽選
▼締切り 10月4日㈮午後5時

申込みフォーム

○パソコン使いたおし隊
パソコンを使いたおせるポイントをお伝えします。
▼日程 毎回第3水曜日、全5回
①10月16日②11月20日
③12月18日④1月15日
⑤2月19日
▼時間 午後1時30分～3時
▼講師 福屋浩幸氏（地域おこし協力隊）
▼場所 文化センター
▼定員 8名（定員を超えた場合は抽選）
▼参加費 無料
▼対象 町内在住・在勤の方
▼持ち物 パソコン
※パソコンをお持ちでない方はご相談ください。
▼締切り 9月30日㈪

申込みフォーム

芦野公民館

申込み・問合せ ☎74-0002

○そば打ち道場
そば打ち体験をしませんか？
▼期日 毎回水曜日 全2回
①11月6日②11月13日
▼時間
夕の部 午後4時～5時30分
夜の部 午後6時30分～8時
▼会場 芦野基幹集落センター
▼講師 芭蕉庵 鈴木栄一氏
▼対象 町内在住の中学生以上
▼定員 各部5名（申込み多数の場合は当館管内の方を優先の抽選）
▼参加費 各回 1，000円（約4人分）
▼締切り 10月16日㈬

○第33回芦野ふるさと俳句大会
▼出句内容 当季雑詠（題自由）一人2句以内（未発表に限る）
▼出句方法 書面に句、氏名（俳号）、住所、電話番号を明記の上、郵送またはファクシミリで送付
▼出句料 無料
▼締切り 10月25日㈮
▼申込み・問合せ 芦野公民館
〒329-3443
芦野1867-1
FAX 74-0267
※審査のみ。表彰式は行いません。

高原公民館

申込み・問合せ ☎76-3764

○栃木県立博物館市町連携事業 火山灰は宝石箱
身近にある火山灰にはきれいな鉱物が含まれています。鉱物を取り出して親子で観察しましょう。
▼日程 10月5日㈯
▼時間 午前10時30分～正午
▼場所 高原公民館
▼講師 栃木県立博物館職員
▼定員 12組24名（定員を超えた場合は抽選）
▼対象 町内小学生と保護者
▼参加費 無料
▼締切り 9月17日㈫

申込みフォーム

図書館だより No.322

申込み・問合せは図書館へ
☎72−5840
https://www.library.nasu.tochigi.jp

図書館ホームページ

※その他お知らせは、図書館ホームページ、または図書館だよりをご覧ください。

特別整理休館日のお知らせ

図書館資料の蔵書点検作業に伴い、次の期間は休館となります。

▼**日　程**　10月21日(月)～28日(月)

休館中の図書・雑誌の返却は、図書館・高原公民館入口のブックポストをご利用ください。

なお、視聴覚資料（CD・DVD）、郷土資料、他の図書館から取り寄せた資料（相互貸借資料）は破損のおそれがあるため、開館日にカウンターへご返却ください。

第3回図書館を使った調べる学習地域コンクール作品募集中！

不思議に思ったことや興味のあることを、図書館で調べて作品にしよう。たくさんの応募をお待ちしています。1階児童書架に特設コーナーもあります。ぜひご利用ください。

▼**応募期間**　9月16日(月)まで
▼**応募先**　図書館または在籍している小中学校

イベント情報

○絵手紙教室

絵手紙を描く楽しさを体験してみませんか？

▼**日　時**　9月14日(土)　午後2時～4時
▼**講　師**　荒井紀子氏
▼**対　象**　子ども～大人
※幼児～小学生は保護者同伴
▼**定　員**　10人（要申込み）
▼**参加費**　300円

○昆虫標本展「切手に描かれた蝶（チョウ）たち」

世界各国の郵便切手に登場する蝶たち、それらの実物標本と蝶の描かれた切手を並べて展示します。

▼**日　程**　9月18日(水)～10月14日(月)
▼**協　力**　新部公亮氏

「俳句ポスト」のご案内

機関誌『現代俳句』に作品を応募してみませんか？月ごとに決められた季語を使用した句、または自由題俳句を図書館の俳句ポストに投句してください。優秀作品に選ばれると『現代俳句』や『現代俳句年鑑』に掲載されます。

（月ごとの季語や応募用紙、ポストはカウンターの前にあります）

第171回芥川賞・直木賞受賞作が入りました

【芥川賞】
『サンショウウオの四十九日』　朝比奈秋
『バリ山行』　松永K三蔵

【直木賞】
『ツミデミック』　一穂ミチ

※新着資料の案内は、図書館ホームページ、または館内掲示をご覧ください。

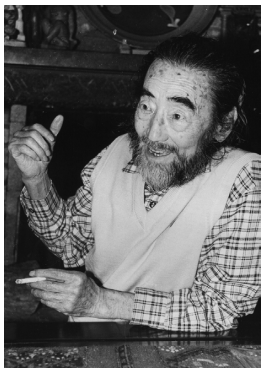
那須歴史探訪館

■申込み・問合せ
那須歴史探訪館☎74-7007

町制70周年記念特別展「那須の文化人」開催のお知らせ

那須町の名誉町民である渡辺龍瑞と見川鯛山を中心に、伊王野の画家・渋井鉄華、芦野の詩人・松本帆平の足跡を紹介します。

▼**会　期**　10月5日(土)～12月8日(日)
▼**入館料**　大人200円（中学生以下無料）
▼**休館日**　毎週月曜日（祝日の場合は翌日）



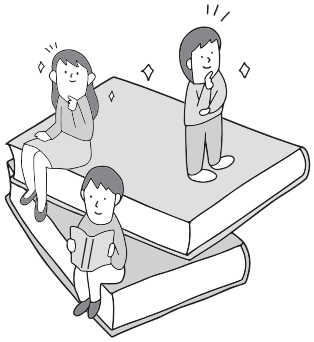
見川鯛山

関連講座「那須と文学 見川鯛山と松本帆平」

▼**日　時**　10月19日(土)午後2時～3時30分
▼**講　師**　当館学芸員
▼**定　員**　20名（要予約先着順）
▼**会　場**　文化センター研修室

関連講座「那須と渡辺龍瑞先生の考古学」

▼**日　時**　11月16日(土)午後2時～3時30分
▼**講　師**　上野修一氏（大田原市なす風土記の丘湯津上資料館指導監）
▼**定　員**　20名（要予約先着順）
▼**会　場**　文化センター研修室



「あたごハイツ」入居者募集中

申込資格は、安定した収入があること、町民税等の滞納がないこと、連帯保証人が付けられること、暴力団員でないこと等が条件です。
中堅所得者向けの住宅であり、単身での入居もできます。

■構　造　2LDK・鉄筋5階建(エレベーターなし)
■家　賃

	階	一般入居者	18歳以下の扶養親族がいる入居者
家賃	1～3階	30,000円	24,000円
	4階	26,000円	20,000円
	5階	24,000円	18,000円

■敷　金　家賃の2カ月分
■駐車場　駐車場使用料(月額2,000円／台)
■その他　各種照会等含め、申し込みから入居まで1カ月程度お時間をいただきます。
■募集期間　随時
■申込み・問合せ　ふるさと定住課住宅政策係 ☎72-6955

町営住宅の入居者を募集します

入居希望者は、ふるさと定住課(ワークベース那須内)にご相談ください。なお、申込み多数の場合は抽選となります。

■募集期間　9月6日(金)～20日(金)※土・日を除く
■申込資格
所得が基準の範囲にある方で現在住宅に困っている方(町民税等の滞納がないこと、連帯保証人が付けられること、暴力団員でないこと等が条件)
■申込み・問合せ　ふるさと定住課住宅政策係 ☎72－6955

入居募集の町営住宅

団地名 ※(　)内は建設年度	間取り	戸数	単身入居
前原団地(H2)	3DK	1戸	不可
湯本団地(H5)	3DK	1戸	不可

ウイングヴィーナス入居者募集中！

町が運営する新婚・子育て世帯向けの賃貸住宅「ウイングヴィーナス」(寺子乙3938番地40)の入居者を募集しています。

▼要　件
次の要件を二つとも満たす方。
①入居しようとする世帯全員の合計所得月額が158，000円～487，000円以内であること。
②同居する親族がある方で、次のいずれかに該当すること。
・子育て世帯(同居者に18歳未満の方がいる世帯または妊娠している方がいる世帯)
・新婚世帯(婚姻の届出をして5年以内の方または婚姻予定の方)

▼家　賃　57，000円(別途共益費、駐車場代が必要)※入居条件を満たすことで減額となった後の家賃です。
▼間　取　3LDK(69．6㎡)
▼住宅の特徴
・オートロック
・エレベーター
・24時間コールセンター
・防犯カメラ
・宅配BOX
・温水洗浄便座　等

▶外観とモデルルーム

▼問合せ　(株)東陽宅建 ☎64-1221

那須町社会福祉協議会 令和6年度中途採用・令和7年度採用正職員を募集します

▼試験日時・会場　11月9日(土)ゆめプラザ・那須　会議室　午前9時～(受付開始)
▼採用予定
①中途採用　介護福祉士または相談支援専門員　1名
②令和7年度採用　社会福祉士および一般事務　若干名
▼職務内容　社会福祉協議会業務に従事。
※具体的な業務内容は採用後に決定します。
▼受験資格
(1)高等学校卒業程度以上の学力を有し、普通自動車運転免許を所持している方または、採用までに取得見込みの方。
①介護福祉士の方または、相談支援専門員の実務要件を満たす方。(平成元年4月2日以降に生まれた方)
②社会福祉士の方または、社会福祉士受験資格を有する方。
一般事務は、Word・Excelを中級程度使用できる方。(平成7年4月2日以降に生まれた方)
(2)次のいずれかに該当する方は受験できません。
・日本国籍を有しない方
・禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの方
・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した方
▼受付期間　本会指定の試験申込書・履歴書と資格登録書等の写しを8月20日～10月23日(土日祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分までに提出。
※郵送の場合は10月23日必着
▼試験内容　適性検査・職場適応性・性格特性検査および面接
▼問合せ　那須町社会福祉協議会地域福祉係　☎72-5133

とちぎ障がい者合同就職面接会

県北地区のハローワーク合同で就職説明会を実施します。
■**日　時**　10月11日㈮午後1時～3時55分（午後12時45分～面接予約時間ごとに受付開始）
■**場　所**　那須塩原市役所西那須野支所　庁舎1階100会議室（須塩原市あたご町2-3）
■**対　象**　県北地区での就職を希望する障がいをお持ちの方
■**申込方法**　10月4日㈮までに、紹介状の交付を受けていただく必要があります。詳しくはハローワーク矢板までお問合せください。
■**問合せ**　ハローワーク矢板障がい者担当　佐藤　☎0287-43-0121

自分らしく働く！女性とシニア合同企業面接会開催

働き方を選べる地元企業と面接ができます。

▼**日時・場所**
・県央地区：10月11日㈮ 宇都宮市南図書館サザンクロスホール
・県北地区：10月17日㈭ 那須野が原ハーモニーホール第1ギャラリー
・県南地区：10月24日㈭ 小山市立文化センター小ホール

▼**時　間**　午後1時30分～3時30分
▼**対　象**　仕事を探している女性・シニアの方
▼**定　員**　各回50名
▼**費　用**　無料
▼**申込方法**　電話・ファクシミリ・電子メール・QRコードのいずれかでご連絡ください。
▼**問合せ**　株式会社ワークエントリー栃木事業部（運営事務局）
☎028-612-8643
FAX 028-623-3225
✉rousei@pref.tochigi.lg.jp

申込みフォーム

障害者雇用サポートセミナーの参加者を募集します

▼**日　時**　10月3日㈭午後1時30分～3時30分
▼**開催方法**　オンライン
▼**対象者**　県内企業の経営者、人事担当者等
▼**申込期限**　10月1日㈫
▼**申込方法**　ホームページより https://tochigi-navi.jp/sm09/
▼**主　催**　栃木県
▼**問合先**　株式会社綜合キャリアトラスト
☎028-650-5820

シルバー人材センター職員募集

10月1日採用の嘱託職員を募集します。

▼**試験日程**　9月25日㈬
※時間は個別にご連絡します。
▼**会　場**　那須町シルバー人材センター会議室
▼**職種および採用予定人員**
事務局長（嘱託職員）1名
▼**職務内容**
事務局業務の統括および受注業務
▼**受験資格**
・高等学校卒業または同程度以上の学力を有し、普通自動車運転免許を所有している方
・ワード、エクセルの基本操作ができる方
▼**内　容**　適性検査・性格特性検査・面接
▼**試験申込書等の請求**　申込書、履歴書は那須町シルバー人材センター窓口にて配布します。（ホームページからダウンロード可）
▼**受付期間**　申込書・履歴書を9月20日㈮午後5時までに提出（土日祝日を除く）
※郵送の場合は9月20日㈮必着
▼**問合せ**　那須町シルバー人材センター
☎72-6321

ホームページ

盲学校体験学習のご案内

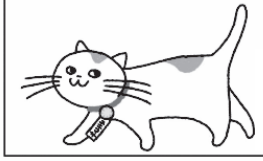
▼**日　時**
・小学部　9月25日㈬午前10時～11時30分
・中学部　10月9日㈬午前10時～11時30分
・高等部（普通科）　10月22日㈫午前9時30分～12時
・幼稚部　11月12日㈫午前10時～11時30分
・高等部（保健理療科・専攻科）
随時実施します。

▼**場　所**　栃木県立盲学校
宇都宮市福岡町1297
▼**申込み・問合せ**　栃木県立盲学校
☎028-652-2331
※実施日の2週間前までに電話またはメールでお申込みください。
（義務教育学校生は、通学している学校にお申込みください）

広告

遺言・相続手続き、終活に係ること、許認可申請、土地利用、内容証明、法人設立など

行政書士による無料相談会



大田原市
10月12日(土) 10:00～15:00
場所　大田原西地区公民館
（大田原市浅香3丁目3578番地747）

要予約
締め切り
10/10日迄

予約申込先
栃木県行政書士会那須支部　大塚
otsuka.gyousyo@gmail.com
TEL 0287-46-5031
（予約受付時間　平日10時から17時まで）

※自主財源の確保と地元企業のイメージアップや地域経済の活性化を図るため、有料広告を掲載しています。

第2回危険物取扱者試験

■**試験の種類**　甲種・乙種（第１類～第６類）・丙種　■**試験日**　11 月 10 日㈰午前９時 30 分開始
■**会　場**　那須清峰高等学校那須塩原市下永田 6-4　■**手数料**　甲種 7,200 円　乙種 5,300 円　丙種 4,200 円
■**申請期間**　９月９日㈪～ 20 日㈮　午前９時～午後５時（書面申請は土日祝日を除く）
■**書面申請**　那須地区消防本部予防課（大田原市中田原 868-12）へ提出
■**電子申請**　インターネットによる受験申請可
※詳細は、（一財）消防試験研究センターのホームページをご覧ください。
■**問合せ**　那須地区消防本部予防課　☎0287-28-5103

ホームページ

放課後児童クラブ職員募集

賃金等は各クラブへ直接お問合せください。

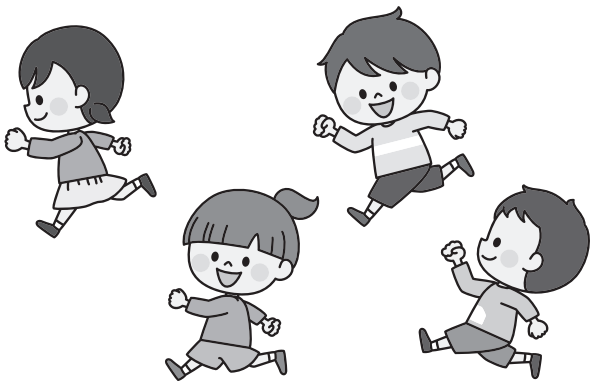
○なかよしクラブ（東陽小学校敷地内）
▼**就業時間**
・平日　午後1時30分～6時30分の間
・土曜日および学校が長期休暇の場合は、午前7時45分～午後6時30分の間
▼**申込み・問合せ**　なかよしクラブ（午後1時30分～6時30分）☎74-1828

○まなびっこクラブ（学びの森小学校敷地内）
▼**就業時間**
・平日　午後1時～6時の間
・土曜日および学校が長期休暇の場合は、午前8時～午後6時の間
▼**申込み・問合せ**　まなびっこクラブ（午後1時～6時）☎74-2227

○にじいろクラブ（那須高原小学校隣接地）
▼**就業時間**
・平日　午後1時～6時45分の間
・土曜日　午前8時～午後5時
・学校が長期休暇の場合は、午前8時～午後6時45分の間で5～6時間
※土曜日に勤務できる方、経験者および有資格者を優先します。勤務時間・日数は相談に応じます。
▼**申込み・問合せ**　にじいろクラブ（午後2時～6時）☎73-5216

ウインディ親子読書
～絵本と自然に親しむ集いin那須～

豊かな自然環境の中での読み聞かせや創作活動を通して、子どもたちの読書意欲を育みませんか。
▼**日　時**　11月2日㈯　午前10時～午後3時予定
▼**場　所**　なす高原自然の家
▼**対　象**　県内の家族（子どもは小学生以下）
▼**定　員**　15組
※申込み多数の場合は抽選になります。
▼**負担金**　大人1,000円、小学生700円、幼児500円
※3歳未満は無料です。
▼**申込み・締切**　10月4日㈮午後5時受付終了（必着）
▼**申込方法**　専用フォーム、電話、ファクシミリ・電子メールでお申込みください。
※参加者の氏名、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号（携帯）、メールアドレスを明記してください。
▼**申込先**　なす高原自然の家　〒325-0301　那須町湯本157
☎76-6240　FAX76-6241　✉nasu-shusai@tmf.or.jp



ご寄付・善意ありがとうございました

湯本逃室　草野勇三　様
社会医療法人博愛会　菅間記念病院　様
通学防犯パトロール隊　様
東山道伊王野ふるさと物産センター組合　様
楽々マップ製作所　様

企業版ふるさと納税

株式会社チェンジホールディングス　様
タレントスクエア株式会社　様
（8/10現在）

広告　那須町　住宅塗装　応援隊

〈住宅の維持管理の重要性外壁や屋根材に適した塗料の選択〉　日々新しくなる塗料の紹介地球環境へ配慮した溶剤から水性塗料へのシフト　弊社ではお客様のニーズに合わせた塗料の選択、耐用年数やご予算に合わせた技術は、国家資格１級塗装技能士を取得しております専任の技術者が相談に応じます。工事中の対人対物保険加入済　塗装業県知事登録店ですので安心です。
〈塗り替え工事をお考えのお客様〉　是非**大越塗装(株)にお見積り**のご依頼をお願いいたします
〈ただいまキャンペーン中〉
屋根　**外壁**見積もり依頼で 1000 円のクオカードプレゼント　**屋根**のお見積りで 500 円のクオカードプレゼント
お見積りその他　ご相談はすべて無料です。
〖大越塗装株式会社〗那須町横岡 139　電話 0287-74-0100　Fax0287-74-0243e-mail　info@ookoshitoso.com

※自主財源の確保と地元企業のイメージアップや地域経済の活性化を図るため、有料広告を掲載しています。

NATAKA no.26

那須高校タイム

第7回全国高等学校小規模校サミット
少規模校は最先端

3年生の石田惠埜さん大竹流音さんが那須高校PR

各校の代表が前に立ち開会宣言

石田さんがパネリストで登壇

グループワークで交流

最後は全員で記念写真

7月25日、山形県小国高校が主催で開催された全国高等学校小規模校サミットに那須高校も参加しました。今回で7回目となる小規模校サミット、全国8県13校113名の高校生が山形県小国高校に集まりました。

この小規模校サミットの趣旨は、全国の小規模高校の生徒が交流し親睦を深めると共に、各校・地域が抱える課題について意見交換し、将来それぞれの地域で活躍する資質や能力、協働意識を育成することです。主催である小国高校は全校生徒74人。その生徒たちが実行委員会を作り、司会進行、ファシリテーション、記録係や他校との連絡調整などさまざまな役割を生徒たちが担ってサミットは運営されています。

実施されたプログラムには、パネルディスカッション、プレゼン形式での参加校の取り組み発表、交流ワークショップなどがあり、関東圏から初参加となった那須高校は2名の生徒が参加しました。

パネルディスカッションでは、那須高校の生徒もパネラーとして登壇し、（一財）地域・教育魅力化プラットフォームの岩本悠氏の進行のもと「少規模校は最先端」をテーマに、少規模校の悩みや良さなど各生徒の率直な意見を語らい、参加生徒全員で共感し合いました。

参加校の取り組み発表では、那須高校の特色でもあるリゾート観光科の紹介や、地域連携ボランティア活動、総合的な探究の時間での「那須まち人物図鑑」の制作などについて、寸劇を交えながらプレゼンを行い、大いに場を盛り上げました。他校の教員からも「うちでも人物図鑑をやってみたい」といった声も多くいただき、大好評でした。

今回参加した生徒たちも、はじめは緊張していましたが、プログラムが進むにつれてグループ内で他校の生徒たちとも打ち解け、連絡先を交換する様子もみられ、「すごく楽しかった」「本校のアピールができて参加して良かった」との感想を述べていました。

今回、初参加となった那須高校は、参加校の中では一番生徒数が多い高校でした。全国にはさらに少人数の高校がたくさんあり、そこに通う生徒たち自身は少規模校であることを強みとして意識していることが、非常に印象的でした。

少子化だから統廃合すれば良いという発想ではなく、少規模だからこそ生徒たちがチャレンジできる環境が作れる高校は、生徒たちからは魅力的なんだと感じました。

今回、保護者の方々には多大なご協力をいただきましたこと、この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

（コーディネーター 佐藤 達夫）

第7回参加校 一覧

宮城県岩ヶ崎高等学校／山形県立左沢高等学校／山形県立荒砥高等学校／山形県立遊佐高等学校／山形県立新庄南高等学校金山校／福島県立石川高等学校／福島県立西会津高等学校／栃木県立那須高等学校／長野県白馬高等学校／広島県立油木高等学校／高知県立大方高等学校／山口県立防府高等学校佐波分校／山形県立小国高等学校

栃木県立那須高等学校
那須町大字寺子乙3932-48　TEL／0287(72)0075
tochigi-edu.ed.jp/nasu
「那須高校タイム」は生徒会の生徒と高校魅力化コーディネーターが共に作るページです

終戦から79年　戦没者追悼式

8月15日、遺族や広島平和記念式典に参加した中学生を含む関係者が参列し、役場前の慰霊塔で戦没者追悼式が行われました。先の大戦におけるすべての戦争犠牲者に対し追悼の意を表し、多くの犠牲の上にもたらされた平和への思いを新たにするため、正午のサイレンに合わせて一分間の黙とうが行われました。

楽々マップを寄贈いただきました！

8月2日、楽々マップ製作所様から、楽々マップを寄贈いただきました。寄贈された楽々マップを見て、平山町長は「斜め上から見たレイアウトになっておりとても見やすい」と感想を述べました。今回寄贈されたマップは、道の駅友愛の森那須ロイヤル高原マルシェをはじめセブンイレブン一軒茶屋店、池田店等に設置をしていますのでぜひご覧ください。

大輪のひまわりが咲きました！

8月初旬～中旬にかけて那須クリーンステーション近くの富岡のひまわり畑で、大輪のひまわりが咲きました。見晴らし台（株式会社 CLEAN 寄贈）からの絶景のひまわり畑が訪れた人々を楽しませました。

「農村レストラン」起工式を実施しました

8月1日、道の駅友愛の森「農村レストラン」の起工式が行われました。町、観光関係者、工事関係者26人が参加し、工事の安全を祈る神事を行いました。

平山町長は「那須の食材をふんだんに使用したメニューを開発し、那須の食材が持つ可能性を感じていただくことにより、食を通じた新たな那須の魅力を発信する拠点となるよう努力してまいります」と、式辞を述べました。

広告

税務･会計･財務を通じて
あなたの未来を支えます。

法人の方へ
税務・会計顧問
法人設立開業支援
記帳代行・税務申告

個人事業主の方へ
開業支援
記帳代行・税務申告
法人成りのサポート

相続税対策
分割対策・納税対策・
節税対策などの
コンサルティングなど

吉田税理士事務所
☎0287-74-3105
どうぞお気軽にご相談ください。
〒329-3215　那須町寺子乙1240-1 りぼーる･たなか2F

※自主財源の確保と地元企業のイメージアップや地域経済の活性化を図るため、有料広告を掲載しています。

東陽サンライズ　関東大会出場

8 月 5 日、「第 41 回関東小学生男女ソフトボール大会」に県代表として出場する東陽サンライズの 6 年生 4 人が、出場報告のため平久井教育長を訪問しました。

キャプテンの吉田由愛（ゆあ）さんは「みんなを引っ張っていけるよう頑張ります」、ピッチャーの小山田百花（こやまだももか）さんは「今までやってきたことを全て発揮できるよう頑張ります」など、一人一人が大会への熱い思いを話しました。

子ども総合科学館が那須町にやってきた！

8 月 4 日、文化センターに、放課後子ども教室アナザースクール事業として「出張！まるっと科学館」がやってきました。参加した親子 131 名は、栃木県子ども総合科学館職員による科学や天文についての講演や、工作、体験型展示をとおして楽しく学びました。

遊びながら楽しく学ぼう！

8 月 2 日、学びの森小学校でプログラミングスーパーバイザーの星野尚氏を講師に、サマースクール（マインクラフトプログラミング講座）を実施しました。参加した 1 ～ 6 年生の児童は、プログラミングを駆使して楽しく、時に悩みながら作品を制作しました。

黒田原夏祭りを那須町ジュニアリーダースクラブが盛り上げました！

7 月 27 日、黒田原夏まつりで那須町ジュニアリーダースクラブが「かき氷」と「スーパーボールすくい」を出店しました。訪れたたくさんの親子連れは冷たいかき氷を堪能し、スーパーボールすくいを楽しみました。那須町ジュニアリーダースクラブでは、地域のお祭りや町事業に参加し、日頃から町を盛り上げるため協力し、活動しています。

ALTと英語であそぼう！

8 月 20 日、黒田原第 1 保育園に ALT のパリス先生とジョイス先生が来園し、年長児と交流しました。子どもたちは、英語の歌を歌ったり、ジャンケンに挑戦したりと楽しみながら英語に触れることができました。

第44回なすっこまつり

8 月 15 日、黒田原小学校校庭で第 44 回なすっこ祭りが開催されました。会場中央には、やぐらが組まれ小中学生をはじめ、地域住民らが盆踊りを楽しみました。

東北最南端の秘境 滝川渓谷

阿武隈の秘境「滝川渓谷」は、全長3ｋｍ、高低差約３００ｍの散策路内に見事な四十八滝が連続する県内でも珍しい秘境の地で、「福島の遊歩道50選」の第10位にも選ばれております。渓谷には、美しい滝、巨大な奇岩や天然の老木が茂り、春のカタクリ、夏の深緑、赤や黄色に秋を彩る紅葉など訪れる人を魅了します。

※冬季間は滑りやすく危険なため、12月第1月曜日から3月31日までは閉鎖しております。

※詳しくは矢祭町ＨＰをご確認ください。下記ＱＲコードからご覧いただけます。

▲矢祭HP（滝川渓谷）

八溝山周辺地域
定住自立圏

平成２６年１月、栃木県（大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町）・福島県（棚倉町・矢祭町・塙町）・茨城県（大子町）の２市６町による『八溝山周辺地域定住自立圏』が形成されました。圏域の地域活性化につなげる取り組みの一環として、圏域市町のＰＲ情報をお届けします。

那須町

魅力づくり活動日記

VOL.18

「地域おこし協力隊」木村（きむら）　祐仁（ゆうじ）さん

■問合せ　農林振興課　☎72-6911

鳥獣被害に迅速に対応できる人材として

令和5年9月から地域おこし協力隊として着任し、那須町鳥獣被害対策実施隊員として人と鳥獣の住み分けを行うべく、活動に取り組んでいます。

東京生まれの東京育ちということもあり、身近な場所に緑がなく、見かけることができる野生動物と言えば猫しかいませんでした。そんな生活をしていた私が、鳥獣被害に興味を持つきっかけになったのが『ジビエ』との出会いでした。

当時、食品総合商社の営業を行っていたところ、サンプル品を捨てている光景に不快感を募らせており、副業で食品ロスについてSNSで配信を行っていました。そんな時、都内でジビエ料理を出しているお店で食べて感動したことがきっかけで狩猟の道に足を踏み入れました。

現在は、那須町役場で鳥獣被害対策の手続き業務を主に行っています。その他には、猟銃の所持資格、ドローン免許と運用、猟師の方と共に被害現場に行き状況を確認するなど自身に足りない資格を獲得するために日々奮闘しています。

今後、那須町の現状を知るために実際に農地などを回って現状を把握していきたいと思います。

毎月、射撃訓練を行っています！！

那須文芸

俳句（2024年9月号）

台風の過ぎて安堵の朝茶かな　丹野セツ子
仏前に「茄子のおやき」を供えけり　中島君江
木戸ぬける猫の鈴音今朝の秋　松浦秀文
嫋やかに風に身を寄す白芙蓉　中島慶子
後まはしせしもの数ふ秋暑し　鈴木文代
晩夏光浜辺に埋もるゴム草履　鈴木光典
義母思う実り待たずの稲の花　高﨑和子
万葉の恋歌数多天の川　渡辺愛子
天の川浮津で待つと空音かな　益子美都里
何気なく足元触るる草の花　須藤さよ子
天界の神秘なロマン天の川　深澤千郷
幾千の夫婦の絆天の川　五月女加代子
パリ五輪夢の架け橋天の川　杉浦公子
楚々として気位高き草の花　松本和子
地蔵盆媼手縫いのよだれかけ　岡部慶子
前垂れの朱も鮮やかに地蔵盆　三瓶眞弘
硬貨手に屋台へ走る地蔵盆　平岡丈子
地蔵会や昔のままの通学路　長島啓子
唐黍の折り取る音のたのしさや　津田イツ子

短歌

時重ね街道の樹々は大木に
　今盛りなり万緑トンネル　田中恵美子
この夏も会いに来たよと母トンボ
　共に歌ったシャボン玉の詩　山本芳子
楽しみは朝影見つつウォーキング
　記録挑戦汗流すとき　織田貴子

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■**締切り**　9月20日㈮

■**俳句の送付先**
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中　義郎　☎72−5044

■**短歌の送付先**
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
企画政策課広報広聴係　☎72−6935

表紙の話

私たちジュニアリーダースクラブです！
～黒田原夏まつりに参加しました～

今回は、町ジュニアリーダースクラブの皆さんを表紙に選びました。ジュニアリーダースクラブは、自主性、協調性を育みリーダーシップを培うことを目標に活動するボランティア団体です。黒田原夏まつりに参加し、かき氷・スーパーボールすくいを出店しました。店はたくさんの親子連れで賑い、クラブの皆さんは楽しそうに対応していました。

無料相談会

	日　程	時　間	場　所	内容(対応者)	予約・問合せ
行　政　相　談	9月20日(金)	9:00～12:00	ゆめプラザ・那須	行政上の困りごと(行政相談員)	企画政策課広報広聴係 ☎72-6935
人　権　相　談	9月24日(火)	9:30～12:00	ゆめプラザ・那須	人権に関すること(人権擁護委員2名)	保健福祉課 ☎72-6917
心配ごと相談	9月20日(金)	10:00～15:00	ゆめプラザ・那須	身の回りの心配ごと(民生委員2名)	社会福祉協議会 ☎72-5133(予約不要)
子　育　て　相　談	9月21日(土)	9:00～17:00	子育て支援センター	子育てで不安なこと(児童家庭相談員 ほか)	子育て支援センター(※1) ☎71-1137
こころの健康相談日	9月20日(金)	10:00～16:00	保健センター	心身の不調、人間関係の悩み(カウンセラー)	保健センター ☎72-5858
交通事故巡回相談	9月25日(水) 10月9日(水)	10:00～11:00 13:00～14:00	那須県民相談室(県那須庁舎)	損害賠償、示談交渉など(交通事故相談員1名)	県民プラザ(※2) ☎028-623-2188
不　動　産　相　談	9月20日(金)	13:30～15:30	不動産会館県北支部	不動産取引など(相談員2名)	宅建協会県北支部 ☎0287-62-6677
広域無料法律相談	10月10日(木)	13:30～16:30	トコトコ大田原(3階)	法律上の困りごと(弁護士1名)	大田原市総務課(※3) ☎0287-23-1111
高齢者の総合相談	月～金曜日	8:30～17:00	那須地区地域包括支援センター(ゆめプラザ・那須内)(※4) 高原地区地域包括支援センター(※5) 保健福祉課	高齢者の介護、虐待、福祉、健康など(相談内容による)	那須地区地域包括支援センター(ゆめプラザ・那須内) ☎71-1138 高原地区地域包括支援センター ☎73-8881 保健福祉課 ☎72-6917.6910
成年後見相談会	10月11日(金)	13:00～16:00	ゆめプラザ・那須	成年後見制度に関すること(司法書士)	保健福祉課 ☎72-6917(電話で予約。定員2名先着順)
障がい等の総合相談窓口	【町委託業者】○指定相談支援事業所ノエル(那須町)☎73-5315 ○総合相談支援事業所ケアサプライ(那須町)☎73-5311 ○地域生活支援センターゆずり葉(那須塩原市)☎63-7777				保健福祉課 ☎72-6917

※1　子育て相談：別日の希望がある方はご相談ください。
※2　交通事故巡回相談：相談日3日前(土日祝日等を除く)までに電話で予約。予約がないときは、巡回相談を実施しません。
※3　広域無料法律相談：10月3日(木)～9日(水)の期間に電話で予約。
※4　那須地区地域包括支援センター対象地区(黒田原、田中、大島、逃室、夕狩、成沢、芦野、寄居、富岡、伊王野、美野沢、稲沢)
※5　高原地区地域包括支援センター対象地区(大沢、田代、池田、室野井、湯本、高久)

消費の豆知識

誰でも簡単に高収入!?副業や投資の儲け話に注意

SNS広告等により「一日数分の作業で月数百万の収入」「○万円が○億円になる投資法」といったお金儲けのノウハウに関する情報商材を購入後、高額なサポート契約をもちかけ、「お金がない」と断った消費者に対して遠隔操作アプリを悪用して借金をさせる手口による被害が、若い世代を中心に目立っています。

【消費者へのアドバイス】

・「簡単に稼げる」「儲かる」ことを強調する広告をうのみにしない。簡単に稼げるようなうまい話はありません。借金してまで契約しないようにしましょう。

・遠隔操作によって自分が望まない操作をされる恐れがあるため、事業者からの指示でも安易にインストールするのは避けましょう。

・契約はクーリング・オフできる場合があります。不安に思った場合やトラブルになった場合は消費生活センター等に相談してください。

▼問合せ
○町消費生活センター
☎72-6937
○栃木県消費生活センター
☎028-625-2227

広告　市民講座　**屋根・外壁塗り替えセミナー**　9/6(金)・10(火)・18(水)・10/8(火)・16(水)・22(火)

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、会場の使用不可が開催直前に決定する場合があります。予めご了承ください。

全国各地で年間1700回以上の市民講座を開催してきた(一社)市民講座運営委員会が、このたび、後悔しない塗り替え施工のノウハウを聞ける市民講座を開催する。

屋根・外壁の塗装は、専門知識や技術が必要な為、施工業者に全てを任せざるを得ないが、施工業者が施工仕様を守らず不良施工になるケースが発生している。その為、信頼できる業者を選択する為には消費者にも正しい知識を身に付ける事が求められている。そこでこの市民講座では外装劣化診断士である市民講座認定講師が正しい塗装の知識を詳しく説明する。

参加無料。電話事前予約※当日申込不可。

※本セミナーは3密対策のうえ実施いたします。(マスク着用)※当日のセミナー映像は2021年8月に撮影した映像です。

▼日時　9/6(金)、10(火)、18(水)、10/8(火)、16(水)、22(火)14時～16時
▼場所　那須町文化センター第1会議室(各日12名)
▼申込み　一般社団法人市民講座運営委員会
☎0120-689-419(9時～18時)

※自主財源の確保と地元企業のイメージアップや地域経済の活性化を図るため、有料広告を掲載しています。

令和6年9月・10月のカレンダー

9月10日～10月10日

9月

10	㊋	
11	㊌	交通事故巡回相談 （那須県民相談室 午前10時～、午後1時～） 休館（りぼーる）
12	㊍	広域無料法律相談 （トコトコ大田原 午後1時30分～4時30分） 休館（スポセン）
13	㊎	成年後見相談会 （ゆめプラザ・那須 午後1時～4時） 休館（スポセン）
14	㊏	休館（スポセン）
15	㊐	休日当番医診療　那須北病院（☎62-5500） 休館（ゆめプラザ・那須、スポセン）
16	㊊	休日当番医診療　さいとうクリニック（☎39-1805） 休館（ゆめプラザ・那須、スポセン）
17	㊋	休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム）
18	㊌	休館（りぼーる）
19	㊍	
20	㊎	行政相談（ゆめプラザ・那須　午前9時～正午） 心配ごと相談（ゆめプラザ・那須　午前10時～午後3時） こころの健康相談（保健センター　午前10時～午後4時） 不動産無料相談 （不動産会館県北支部　午後1時30分～3時30分）
21	㊏	子育て相談（子育て支援センター 午前9時～午後5時）
22	㊐	休日当番医診療　立花医院（☎72－0311） 休館（ゆめプラザ・那須）
23	㊊	休日当番医診療　福島整形外科（☎62-0805） 休館（ゆめプラザ・那須）
24	㊋	人権相談（ゆめプラザ・那須　午前9時30分～正午） 休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム）
25	㊌	交通事故巡回相談 （那須県民相談室　午前10時～、午後1時～） 休館（りぼーる、スポセン）
26	㊍	休館（スポセン）
27	㊎	休館（スポセン）
28	㊏	休館（スポセン）
29	㊐	休日当番医診療　高澤クリニック（☎37-9901） 休館（ゆめプラザ・那須、スポセン、ドーム）
30	㊊	休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム）

10月

1	㊋	臨時休館（探訪館）
2	㊌	臨時休館（探訪館） 休館（りぼーる）
3	㊍	臨時休館（探訪館）
4	㊎	臨時休館（探訪館）
5	㊏	
6	㊐	休日当番医診療　三森医院（☎62-1095） 休館（ゆめプラザ・那須）
7	㊊	広報那須10月号発行 休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム）
8	㊋	
9	㊌	休館（りぼーる）
10	㊍	広域無料相談 （トコトコ大田原午後1時30分～4時30分）

※休館案内表示と問合せは以下のとおりです。最新の情報は、各施設にお問い合わせください。
図書館：那須町立図書館（☎72-5840）、**スポセン**：那須町スポーツセンター（☎72-5959）、**文セン**：那須町文化センター（☎72-6565）、**探訪館**：那須歴史探訪館（☎74-7007）、**ドーム**：那須スイミングドーム（☎72-6788）、**ゆめプラザ・那須**：那須町こども未来課（☎72-6959）、**りぼーる**：りぼーる・たなか（☎73-5347）です。
※健診等は子育て・ほけんだより（12ページ）をご覧ください。
※内容等は変更になる場合があります。

広報那須10月号 10月7日（月）発行

9月の納税　納期限9月30日（月）

- **国民健康保険税3期**
- **介護保険料3期**
- **後期高齢者医療保険料3期**

納め忘れの町税はありませんか？今一度ご確認ください。
○納税は便利な口座振替で！　○コンビニでも納められます。
○クレジットカード納付や、LINE Pay、PayPayでの納付もできます。
（クレジットカードの納付は、納期限内に限り利用できます）
詳しくは税務課まで☎72-6904

毎週水曜日に夜間延長窓口を開設しています

■開設課（本庁）
○住民生活課（☎72-6908）
○保健福祉課（☎72-6910）
○税務課（☎72-6936）
■開設時間
午後5時15分～7時
※水曜日が祝日の場合は木曜日に開設

那須の歴史再発見！

那須町と近現代の人々

vol.33

谷邨一佐（1866-1961）

8月号は、那須で「草羊園」を営み、日本の緬羊界発展に貢献した、谷邨一佐（たにむらいっさ）を紹介します。

谷邨一佐は、慶応2年に長州藩士の子として生まれました。谷邨家の両隣は吉田松陰・林友幸の屋敷だったといいます。明治2年、両親に伴われ上京し、東京府第二中学校に入学すると同級生に山田美妙、二年下級に尾崎紅葉がいました。明治19年に渡米し、同21年にエール大学で法律・経済・生物学などを学び同24年に帰国しました。

明治42年、農商務省より「畜産経済調査」の嘱託を受け再び渡米すると、かねてより興味を抱いていた緬羊や牧草栽培についてコーネル大学で学び大正元年に帰国しました。大正4年に陸軍第一師団経理部嘱託技師として習志野演習場（千葉県）などで牧草栽培に取り組んでいましたが、同6年に那須村松子の那須街道西側の高久御料地（約200ha）を借り受け「那須草羊圃（谷村牧場）」を開き、洋風牧舎を構え、牧羊・牧草を試みました。牧場の開設には、矢板武、植竹三四郎（西那須野・黒磯・黒田原で運送店を経営）、浅川敏靖（陸軍中将）、道家斉（農商務省官僚）などが後見・顧問を務めたといいます。

当時北那須地区では、豊浦農場（毛利牧場）や千本松農場（松方農場）でさかんに緬羊飼育が行われており、大正8年には松方正義が「草羊圃」を訪れ、羊の毛刈りを見学しています。谷邨が那須で事業を始めたこともあり、那須郡役所からは奨励金が交付されたり、黒磯町や近隣村を中心に那須緬羊協会が発足するなど、北那須地域での緬羊飼育事業が拡大していきました。大正9年時点で谷邨の牧場には、約100頭の緬羊、各10頭ほどの馬や乳牛がいたといいます。

谷邨の那須での足跡は、現在は見る影もなくなっています。松子地区には、谷邨が大正時代に建てた「羊塚碑」があると言われています。谷邨に関する資料や言い伝え、「羊塚碑」の場所などを知っている方がいらっしゃいましたらご連絡ください。

（写真は『とようら地区の歴史』、谷村一佐『奎普龍将軍』国立国会著勘デジタルコレクションより転載）

▼問合せ　那須歴史探訪館　☎74-7007

谷邨が建立した「羊塚碑」

かっこう

町内の小中学校には教育活動指導助手が勤務し、児童生徒の授業補助や学校生活の支援等を行っています。また、教育相談員等が児童生徒や保護者の相談業務を行うなど充実した学校生活を送れるよう、さまざまな職種が活動しています▼その中に英語活動指導助手（ALT）がいます。ALTは、活動の一つとして小中学校の夏休み期間やクリスマスシーズンに町内の保育園を訪問しています。担任の先生と一緒に入ってきたALTを前にして、子どもたちは、少し緊張しているようです。大丈夫かなと不安を感じたのもつかの間、明るく笑顔で語りかけるALTに、子どもたちはあっという間に心を開き、笑顔を見せ始めました。ALTが果物を描いたカードを見せると、子どもたちは「はい」と手を挙げるより早く「チェリー！」「ピーチ！」と次々に答えていきます。また「ロック、シザーズ、ペーパー、1、2、3」の掛け声に合わせじゃんけんをしたり、歌を歌ったりと、自然と元気な声が飛び交っていました▼幼い頃から遊びを通して英語に慣れ親しみ「英語って楽しい」という気持ちを育むことは、小学校や中学校、その先の学びにつながるものと考えます。「楽しい」から興味や関心を持ち、子どもたちの世界がどんどん広がっていくことを願います。（関連記事25ページ）

こんにちは赤ちゃん

令和5年11月生まれ

なかむら　ゆあ
中村　優杏ちゃん

ゆあちゃんは…

食べるの大好き！☆

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。詳しくは企画政策課広報広聴係（☎72-6935）まで。

町の世帯と人口

（8月1日現在・住民基本台帳）（）の数字は前月比

- 世帯数　10,797世帯（+ 11）
- 人口　23,788人（− 52）
  - 男 11,876人（− 17）
  - 女 11,912人（− 35）

出生	2人（− 5）
死亡	38人（+ 12）
転入	77人（+ 15）
転出	91人（+ 28）
その他	2人減

広報那須がスマートフォンなどで読むことができます

栃木県のすべてがそろう"電子書籍"ポータルサイト TOCHIGI eBOOKS トチギイーブックス

マチイロ

9月5日発行（月1回）／発行：那須町役場（〒329-3292 栃木県那須郡那須町大字寺子丙3-13）編集：企画政策課（☎72-6935　FAX72-1133）
那須町公式ホームページアドレス https://www.town.nasu.lg.jp　※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。